

第10回関東少年少女空手道選手権大会実施要項

1. 主催 全日本空手道連盟関東地区協議会
2. 主管 山梨県空手道連盟
3. 後援 公益財団法人 全日本空手道連盟
4. 期日 1日目：令和 3年 7月 3日（土）
2日目：令和 3年 7月 4日（日）
5. 日程 1日目
開館：10：00（役員・審判員） 11：00（選手団・応援）
審判会議：11：00 第一会議室
監督会議：11：30 第一会議室
開始式：12：55（審判長宣言のみ）
競技1部：13：00～（1～2年生形・組手）
競技終了：17：00
2日目
開館：8：00（役員・審判員） 8：15（選手団・応援）
競技2部：9：00～（3～4年生形・組手）
競技3部：13：00～（5～6年生形・組手）
競技終了：17：00
6. 会場 審判・監督会議 小瀬スポーツ公園武道館 第一会議室
公式練習場 小瀬スポーツ公園武道館 第一・二武道場
競技会場 小瀬スポーツ公園武道館 メインアリーナ
〒400-0836 山梨県甲府市小瀬町 840
☎055-243-3115

7. 種別、種目、参加人数…種別、種目、参加人数は以下のとおりとする。

種目	組手競技				形競技			
選手	男子	1年～6年	各3名 (5名)	計18名 (30名)	男子	1年～6年	各3名 (5名)	計18名 (30名)
	女子	1年～6年	各3名 (5名)	計18名 (30名)	女子	1年～6年	各3名 (5名)	計18名 (30名)
	計36名 (60名)				計36名 (60名)			
	計 72名 (120名)							
監督	1名							
コーチ	4名							
総人員	77名 (125名)							

- (1) 小学生1～6年生の男子・女子の形及び組手競技個人戦とする。
- (2) 学年別・男女別それぞれ3名を各都県代表選手とする。
- (3) 但し、開催都県は、それぞれ5名以内を代表選手とすることができる。[表()内]
- (4) 監督・コーチを含め、次表のとりの参加数内訳とする。
- (5) 同一選手が組手と形の両方に出場することは認めない。
- (6) 各カテゴリー(各都県)、一人のシード選手を推薦する。
- (7) 今大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の対策とし、上記の通りとなる。

8. 競技規定

- (1) 競技は、(公財)全日本空手道連盟競技規定及び競技委員会の申し合わせ事項に基づいて行う。また、感染拡大防止ガイドライン(大会用)に基づいて行う。
- (2) 形競技個人戦
 - (ア) トーナメント方式で2名同時に行うが、決勝戦は1名ずつで各コートにて学年別男女別順に競技する。3位決定戦は行わない。
 - (イ) 勝敗は審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。
 - (ウ) ベスト16以下は、全空連基本形一～四(ゲキサイ第1、第2、平安、又はピンアン初段～5段)の中から選択することとし、同じ形を繰返し演武することができる。
 - (エ) ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形、又は上記(ウ)の形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰返し演武することができる。
- (3) 組手競技個人戦
 - (ア) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
 - (イ) 決勝戦は、各コートにおいて学年別男女別順に競技する。
 - (ウ) 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
 - (エ) 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。
- (4) 安全具
 - (ア) 組手全種目に拳サポーター(全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター)、全空連検定メンホーVI・VII(飛沫拡散防止対策としてシールドを装着する)及びボディプロテクター、小学生用シンガード及びインステップガードを着装すること。なお、安全具は選手各自において用意すること。
 - (イ) 小学3～6年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。ただし、1、2年生は所属の指導者(監督・コーチ)の判断に委ねる。
 - (ウ) 安全具着装のない選手は出場できないので、充分注意すること。
 - (エ) 競技中のマスクはしない。ただし試合の直前までは着用すること。
 - (オ) 新型コロナウイルス感染防止対策として、安全具等の共用は認めない。各自で用意すること。
- (5) 服装
 - (ア) 監督・コーチは競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。監督用IDカードは、監督会議で配付する
 - (イ) 選手は競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。都県名左胸マーク以外のワッペン(流会派、全少のワッペン)等は、全て外すこと。**ゼッケンは背中部に全面縫い付けとする。四方角点縫いやテープ接着は不可(4ページ参照)。**
 - (ウ) 金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。
 - (エ) 青帯・赤帯は各自全空連で検定された帯を用意し、着用すること。主催者では用意しない。

9. 表 彰

- (1) 賞状の授与…男女別の総合得点の最上位の都県に対し、賞状を授与する。
得点及び順位決定は次による。
 - (ア) 各種目の入賞者に、次の得点を付与する。
1位…8点 2位…7点 3位(2名)…5点 5位(4名)…2.5点
 - (イ) 総合得点が同点の場合は、優勝者数の多い都県に授与する。
 - (ウ) さらに同点の場合は、すべてを同点優勝とする。
- (2) 組手・形のベスト8以上の選手を、次の通り表彰する。
優勝…1名、準優勝…1名、第3位…2名、第5位…4名
- (3) 表彰式は行わない。賞状・メダルは当日代表者に配布する。

10. 審判員

- (1) 大会審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認審判員をもって次により編成する。
- (2) 各都県が推薦した公認全国又は地区組手審判員(6名)を、大会審判員に委嘱する。
- (3) 上記にかかわらず、大会審判員に不足が生じた場合は、開催都県から委嘱する。
- (4) 感染症対策のため、審判員は各自でフラッグの用意を行う。

11. 安全対策

- (1) 選手は、本大会前1週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
- (2) 出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。よって、補償補填のため出場者個人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。
<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。
- (3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。
- (4) 保護者、監督又は選手本人において、出場選手が利用できる健康保険証を携行すること。

12. 出場資格

- (1) 出場選手、監督及びコーチは、(公財)全日本空手道連盟会員であること。
- (2) 出場選手は、各都県連盟が選出した代表選手であること。
- (3) 監督及びコーチは、(公財)日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上または地区審判員以上の資格を有する者であること。

13. 出場申込

- (1) 1名1種目とする。
- (2) 選手出場費として 1人につき **2,000円** を納めること。
- (3) 別途定める出場申込書を提出すること。(原則として、選手名簿等は、エクセルファイルで作成したデータも併せてメール等で提出すること)
- (4) 申込書の送付及び出場費送金先(口座)は次のとおり

○申 込 先

〒400-0811 山梨県甲府市川田町 352 メゾンミサワ B-203
山梨県空手道連盟 事務局長 市川治伸 宛
TEL : 090-4928-5848

【エクセルファイルデータ メール送付先】

E-Mail : harunobu_ichikawa@yahoo.co.jp

○振込先（参加費・広告料）

◎ 山梨中央銀行 石和支店 普通 口座番号 996742

口座名義 山梨県空手道連盟 事務局長 市川治伸

◆出場費は必ず都県連盟から一括して振り込むこと。

◆振込み終了後、上記のメールアドレスに①送金日②送金額③内訳をご連絡ください

14. 申込期限 令和 3年 5月 31日（月）（期限厳守）

15. 協賛金 各都県ともプログラム広告費として、50,000円を協賛金とする。
協賛金・広告原稿については、別紙参照のこと。

16. 宿泊・弁当等

(1) 宿泊・交通費等は自己負担とする。

(2) 地球旅クラブを仲介とする。

17. その他

(1) 胸マークは別紙の通り各都県連盟が作成し、各自が縫い付けをすること。

(2) ゼッケンを山梨県で作成し、6月中旬までに各都県連盟あてに送付、各都県連盟において査収の上、出場選手に配布すること。

(3) 出場申込書提出後の選手の変更を不可とする。（監督・コーチの変更も不可）

(4) 参加チームは、必ず引率者を指名配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営、事故防止に協力すること。

新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 感染拡大の状況及び緊急事態宣言発令によっては中止にする場合もある。
- (2) 感染防止のため主催者・主管が決めた措置に従うこと。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として入場者の制限を設定します。
一般入場者は各都県でごとの人数を調整し、感染拡大状況に応じ人数を判断します。人数が決まり次第ご連絡させていただきます。
- (4) 入場の際は選手・監督・コーチ・審判・役員・一般入場者には連絡票（チェックシート）を提出していただきます。
- (5) 参加者は体調がよくない場合（発熱、咳、咽頭痛など）の症状がある場合は参加をしない。
- (6) 同居家族や身近な知人に感染者が出た場合及び感染が疑われている場合は参加しない。
- (7) 参加選手及び関係者で過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加しない。
- (8) 会場の人数制限のため、3部制（1日目：1・2年生、2日目午前3・4年生、午後5、6年生）とする。

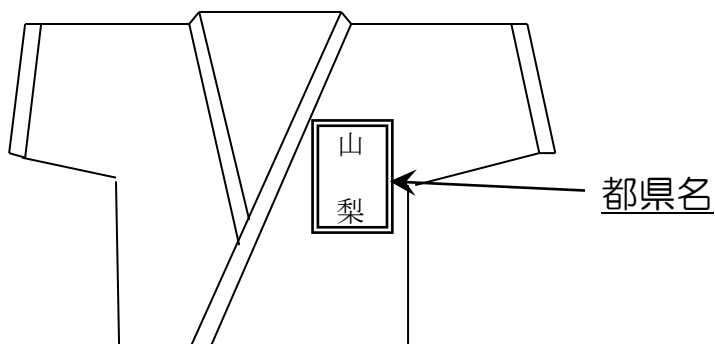
武道館駐車場について

1 武道館駐車場は大きな駐車場がありますので、係員の指示に従って駐車願います。バスの駐車も可能です。

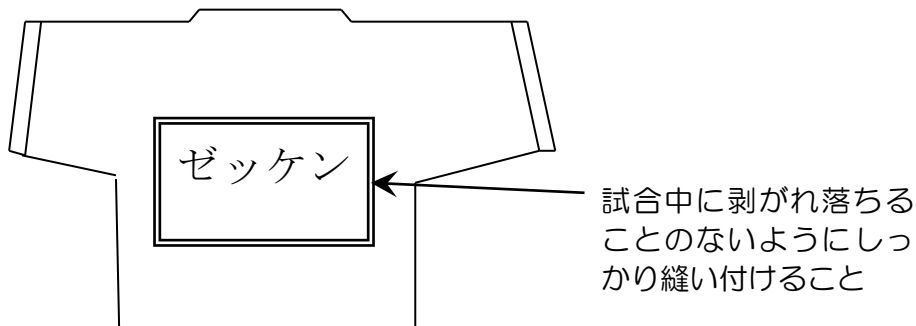
注意事項

- 1 都県名胸マーク及びゼッケンは、しっかりと縫い付けてください。
- 2 都県名胸マークは縦 15cm×横 10cmの大きさにしてください。
- 3 流会派のマークや全少のワッペンなどは、全て外して下さい。
- 4 大会当日、監督・コーチはIDカードを常に首から下げて携帯して下さい。
- 5 会場内一般フロア等でのアップ等の練習を厳禁といたします
- 6 土足用ビニール袋等各自で用意すること(フロアは土足厳禁)
- 7 裸足でフロア外へ出ない様注意のこと
- 8 会場では観客席に網を張ったり、荷物等を置いたり占拠しないで下さい。
- 9 会場ではマスクを着用して下さい。

胸マーク見本



ゼッケン見本



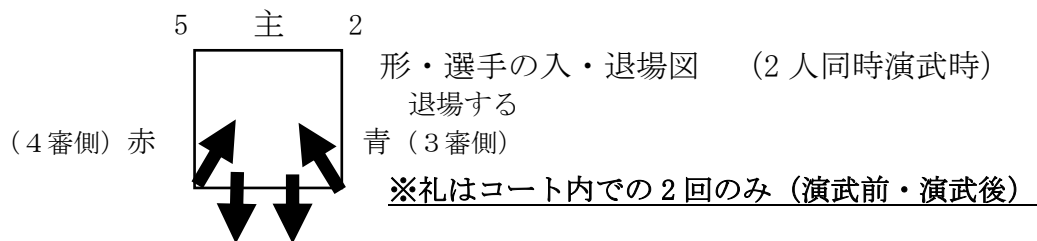
以上、厳守していただきますよう、お願い申し上げます。

監督・コーチ・引率者 各位

山梨県空手道連盟 事務局

監督・コーチ・引率者への連絡事項

- 1日目（7月3日(土)）の開館について
役員・審判・補助役員は1階玄関から10時入館
※選手・監督・コーチ・応援 11時開館(2階入口)
2日目（7月4日(日)）の開館について
役員・審判・補助役員は1階玄関から8時入館
※選手・監督・コーチ・応援 8時15分開館(2階入口)
会場は全館土足禁止の為、下足は各自で保管のこと。玄関での脱ぎ置きは厳禁といたします。**(下足用ビニール袋等各自で用意のこと)**
2. 練習場所について
※終日、第一・二武道場（2階）が練習場所になりますので、譲り合ってください。
通路・ホールでの練習はできません。
※競技前は形選手優先で利用し、形競技中に組手選手が利用してください。
3. 受付場所について
時間：7月3日（土）11:00～11:30
場所：1階 メインアリーナ入り口
※監督、コーチがまとめて受付をしてください。
※大会プログラム、記念品を選手分お渡しします。
4. 審判・監督会議
時間：11:00～11:30（審判会議） 11:30～12:00（監督会議）
場所：第一会議室（1階）
5. 開会式・閉会式について
今大会は行いません。競技開始前に開始式を行います。
6. 競技について
形競技は決勝戦以外2名同時演武とし、斜めに入り入場とする。演武終了後、後ろに出て判定を受ける。（決勝戦は1名ずつ演武し礼法は規定通りとする）
形・組手とも回戦終了の礼は行わず、決勝まで続けて行うこととする。
勝ち上がりの選手は次戦（赤・青）コーナーへ移動し待機する。
敗者は静かに退場することとする。



以上